

所属名	事務事業名	ページ番号
歴史・文化課	自主文化事業費補助金	2
歴史・文化課	文化会館管理運営事業	3
歴史・文化課	文化会館施設改修事業	4
歴史・文化課	SAGAサンライズパーク関連文化会館整備事業	5
歴史・文化課	東与賀文化ホール管理運営事業	6
歴史・文化課	東与賀文化ホール改修事業	7
歴史・文化課	山口亮一旧宅維持管理事業	8
歴史・文化課	世界遺産活用推進事業	9
歴史・文化課	歴史まちづくり推進事業	10
歴史・文化課	旧枝梅酒造管理運営経費	11
歴史・文化課	柳町地区歴史的建造物等活用事業	12
歴史・文化課	かわそえ佐賀田園の郷ギャラリー管理運営事業	13
歴史・文化課	文化連盟補助事業	14
歴史・文化課	市民芸術祭開催事業	15
歴史・文化課	佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館管理運営事業	16

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	自主文化事業費補助金	事業期間	平成 2 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	小林 茂子
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につなげる文化の振興	
	基本事業	市民文化活動の創造	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市民に文化芸術の鑑賞機会を提供すること、地域の文化芸術の振興を図ることを目的として、指定管理者である公益財団法人佐賀市文化振興財団が実施する「自主文化事業」に対し補助を行う。				
事業の対象者	市民				
令和4年度主な活動実績	公益財団法人佐賀市文化振興財団が行う主催事業、ワークショップ、アウトリーチなどの自主文化事業に対する補助金の交付及び広報。				
決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	10,000	10,000	9,500		
うち佐賀市の負担額	10,000	10,000	9,500		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
自主文化事業の入場者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
2,280	15,000 5,564	15,000 12,089	15,000	15,000		

成果指標②						単位
市内で開催された文化芸術関連のイベントや活動に参加または自ら取り組んだ市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
27.1	45.5 32.8	47 34.5	48.5	50		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	令和3年10月まで実施していた収容人数の制限（50%）を解除し、企画・公演数も前年度より増加させたが、入場者数は目標に届かなかった。



成果目標達成に向けた対応策等
引き続き学校や公民館、児童館などでのアウトリーチ・文化体験をするワークショップに重点を置き、児童・生徒とその家族がともに楽しめる事業を展開していく。また、新型コロナウイルス感染症の影響も徐々に小さくなりつつあることから、前年度まで規模を縮小して開催していたイベント等を本来の形に戻しつつ、これまで以上に若年層に興味・関心を持ってもらえるよう内容を充実させたい。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	文化会館管理運営事業	事業期間	平成 2 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	小林 茂子
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につながる文化の振興	
	基本事業	文化施設の運営・整備	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	文化情報の発信拠点として、市民の文化活動の発展に貢献し、また、各種コンベンションの利用による広域的な人、物、情報の交流を図ることを目的として、佐賀市文化会館の管理運営を公益財団法人佐賀市文化振興財団に委託する。				
事業の対象者	市民				
令和4年度主な活動実績	施設の貸出、使用料の徴収等の管理運営を実施 公益財団法人佐賀市文化振興財団 第三者評価委員会を開催（令和4年7月25日、令和5年1月13日）				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	185,509	168,827	160,534		
うち佐賀市の負担額	155,632	143,832	152,872		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
文化会館入場者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
101,666	400,000 173,804	400,000 263,713	400,000	400,000		

成果指標②						単位
市内で開催された文化芸術関連のイベントや活動に参加または自ら取り組んだ市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
27.1	45.5 32.8	47 34.5	48.5	50		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	新型コロナウイルス感染症による施設使用キャンセル等の影響が続いたことにより、成果目標を達成できていない。



成果目標達成に向けた対応策等
新型コロナウイルス感染症の影響も徐々に小さくなりつつあることから、前年度まで規模を縮小して開催していたイベント等を本来の形に戻したり、アウトリーチ事業やワークショップなど、地域に密着した事業を積極的に展開していくことで、市民の芸術文化への興味・関心を高めていきたい。

令和5年度 公共事業進捗報告シート

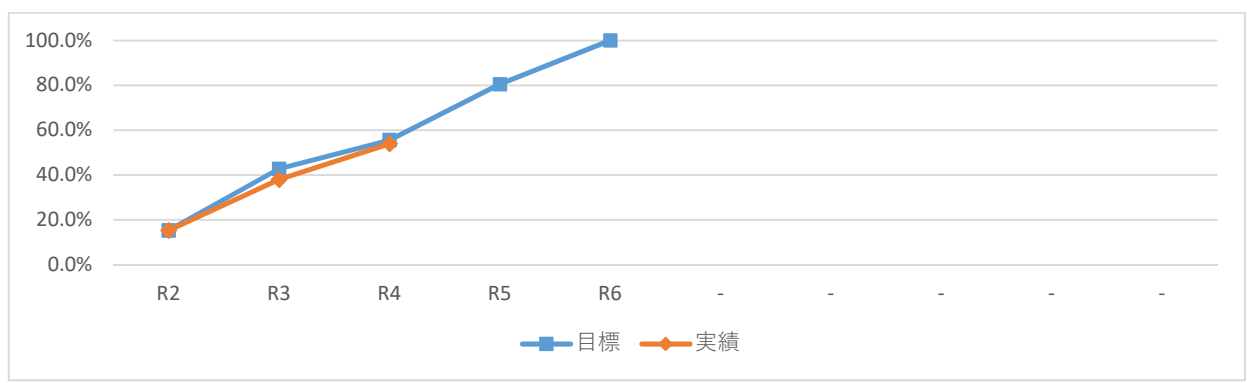
公共事業名	文化会館施設改修事業		事業期間	平成 14 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係		担当課長名	小林 茂子
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	28未来につながる文化の振興		
	基本事業	文化施設の運営・整備		

1 公共事業の基本情報

整備概要	機能維持、改善のため年次計画に沿った改修工事を実施する。				
整備の目的	文化会館の建物、設備等について改修工事を実施することにより、施設利用者に安全で快適な利用環境を提供し、より多くの市民に利用してもらう。				
事業費決算(単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R 2年度	R 3年度	R 4年度	年度	年度
工事請負費	242,485	309,004	277,869		
測量・監理等委託料	8,004	5,390	9,882		
用地購入費					
補償費					
その他事務費等		26	70		
計	250,489	314,420	287,821		
うち佐賀市の負担	25,089	31,520	29,321		
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					829,358
測量・監理等委託料					23,276
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					96
計					852,730
うち佐賀市の負担					85,930

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	15.3% 15.3%		42.8% 37.9%		55.5% 53.9%		80.5% -		100.0% -				



令和5年度 公共事業進捗報告シート

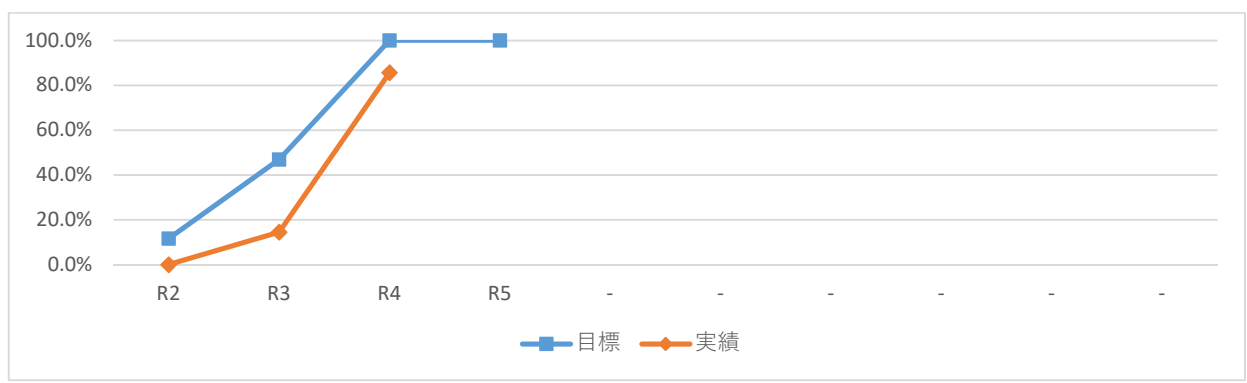
公共事業名	SAGAサンライズパーク関連文化会館整備事業		事業期間	令和 2 ~ 令和 5 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係		担当課長名	小林 茂子
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	28未来につながる文化の振興		
	基本事業	文化施設の運営・整備		

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀県が行うSAGAサンライズパークの整備にあわせ、文化会館周辺施設の整備（ペDESTリアンデッキ新築、ロータリー・周回道路整備、東側・西側駐車場整備、西側広場整備）を行う。				
整備の目的	文化会館周辺施設を整備することにより、施設利用者に安全で快適な利用環境を提供し、より多くの市民に利用してもらう。				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	年度	年度
工事請負費			423,427		
測量・監理等委託料		152,915	21,060		
用地購入費					
補償費					
その他事務費等	23	42	84		
計	23	152,957	444,571		
うち佐賀市の負担	23	13,787	43,603		
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					423,427
測量・監理等委託料					173,975
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					149
計					597,551
うち佐賀市の負担					57,413

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	11.6% 0.0%		46.9% 14.5%		100.0% 85.6%		100.0%					



令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	東与賀文化ホール管理運営事業	事業期間	平成 8 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	小林 茂子
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につなげる文化の振興	
	基本事業	文化施設の運営・整備	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	東与賀文化ホールを文化情報の発信拠点、市民の文化活動の拠り所とし、多様で自主的な文化活動を推進する場、市民が気軽に利用でき親しまれる施設とすることを目的として、東与賀文化ホールの管理運営を公益財団法人佐賀市文化振興財団に委託する。				
事業の対象者	市民				
令和4年度主な活動実績	施設の貸出、使用料の徴収、文化振興事業の実施等、施設の管理運営を行った。				
決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	46,566	45,979	42,058		
うち佐賀市の負担額	46,565	45,978	42,057		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
施設利用者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
23,346	36,000 30,147	41,000 39,601	46,000	51,000		

成果指標②						単位
市内で開催された文化芸術関連のイベントや活動に参加または自ら取り組んだ市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
27.1	45.5 32.8	47 34.5	48.5	50		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	施設利用者数の目標はほぼ達成できた。一方で市内で開催された文化芸術関連のイベントや活動に参加または自ら取り組んだ市民の割合については前年度より微増したものの、目標に達しなかった。



成果目標達成に向けた対応策等
新型コロナウイルス感染症の影響も徐々に小さくなりつつあることから、前年度まで規模を縮小して開催していたイベント等を本来の形に戻したり、アウトリーチャワークショップなど、地域に密着した事業を積極的に展開していくことで、市民の芸術文化への興味・関心を高めていきたい。

令和5年度 公共事業進捗報告シート

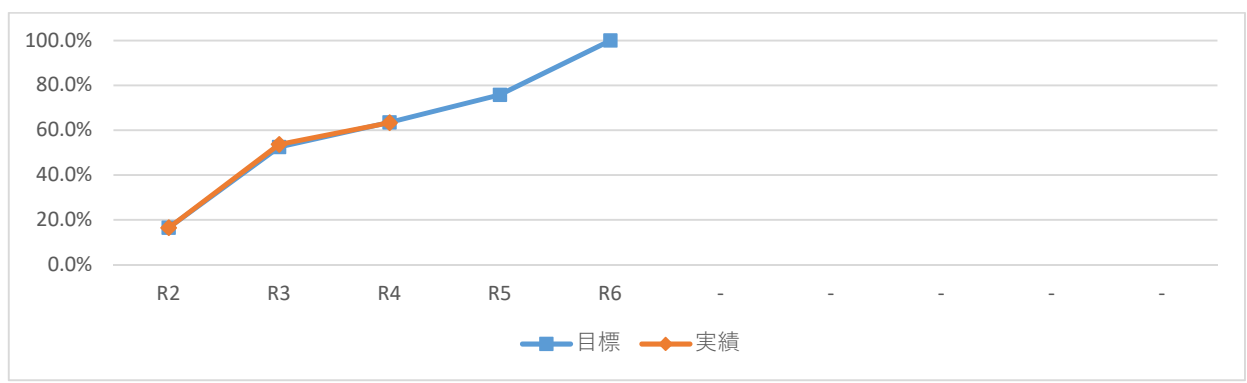
公共事業名	東与賀文化ホール改修事業		事業期間	平成 28 ~	年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係		担当課長名	小林 茂子	
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち			
	施策	28未来につなげる文化の振興			
	基本事業	文化施設の運営・整備			

1 公共事業の基本情報

整備概要	機能維持、改善のため年次計画に沿った改修工事を実施する。				
整備の目的	東与賀文化ホールの建物、設備等について改修工事を実施することにより、施設利用者に安全で快適な利用環境を提供し、より多くの市民に利用してもらう。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R 2 年度	R3年度	R 4 年度	年度	年度
工事請負費	35,693	76,736	19,529		
測量・監理等委託料	473	1,692	1,417		
用地購入費					
補償費					
その他事務費等	424				
計	36,590	78,428	20,946		
うち佐賀市の負担	36,590	28,235	2,446		
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					131,958
測量・監理等委託料					3,582
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					424
計					135,964
うち佐賀市の負担					67,271

2 事業の進捗率

R2	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	16.4% 16.4%		52.4% 53.6%		63.4% 63.3%		75.8%		100.0%				



令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	山口亮一旧宅維持管理事業	事業期間	平成 4 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 歴史資産活用係	担当課長名	小林 茂子
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につなげる文化の振興	
	基本事業	文化施設の運営・整備	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	明治・大正・昭和期の佐賀を代表する洋画家、山口亮一が生活した江戸時代の建築物といわれる住居の維持管理を行い、市民の文化活動の場として活用する。NPOまちづくり研究所に活用等業務を委託し、山口画伯の顕彰をはじめとする歴史・文化を題材としたイベントを開催する。※山口亮一旧宅 与賀町1368-1 月曜休館（開館時間 10時から16時まで）				
事業の対象者	市民				
令和4年度主な活動実績	「山口亮一旧宅ひなまつり」「青雲塾」「着付け教室」等のイベントを開催。また、建物の現状を把握し、今後の改修計画及び方向性を検討するための調査を行った。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	5,177	5,236	4,666		
うち佐賀市の負担額	4,693	5,236	4,418		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
来館者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
2,971	3,800 3,581	3,800 3,081	3,800	3,800		

成果指標②						単位
市内で開催された文化芸術関連のイベントや活動に参加または自ら取り組んだ市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
27.1	45.5 32.8	47 34.5	48.5	50		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	各種イベントへの参加者は安定して多いが、新型コロナウイルス感染症の影響や、館内整理のための休館日設定などもあり、来館者数が減少した。



成果目標達成に向けた対応策等
小規模な施設ではあるが、これまでの事業の積み重ねにより、地域の住民や芸術関係者とのネットワークを構築することができている。今後も引き続き事業内容の充実を行い、更に来館者の増加に繋げることで、市民文化の振興を支えていきたい。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	世界遺産活用推進事業	事業期間	平成 28 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 歴史資産活用係	担当課長名	小林 茂子
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につなげる文化の振興	
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	幕末佐賀藩の近代化産業遺産である国指定史跡「三重津海軍所跡」は、平成27年に「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産のひとつとして世界遺産に登録された。この「三重津海軍所跡」の活用のための事業を行う。				
事業の対象者	佐賀市民、歴史や世界遺産に興味のある人				
令和4年度主な活動実績	「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会への参画／明治日本の産業革命遺産及び三重津海軍所跡に関する市民啓発・教育活動（公民館連携型みえつ講座の開催【5館と連携、計16回】、三重津海軍所跡等誘客・情報発信推進業務委託の実施【広報活動、イベントの実施、グッズ制作】）／来訪者対策（安全確保のための警備員配置、佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館展示装置等の保守点検等）				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	14,203	23,522	16,664		
うち佐賀市の負担額	11,136	16,555	13,197		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
啓発事業参加者数						人
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	R4 実績
2,137	2,500	3,000	3,500	4,000	6,333	6,585
成果指標②						単位
来訪者満足度						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	R4 実績
-	82	85	88	90	71	82

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館でのイベントや、三池エリアと連携した取り組みの実施等により、啓発事業参加者数は目標数値を大幅に超えることができた。来訪者満足度については、概ね目標に近い数値になった。



成果目標達成に向けた対応策等
成果目標は概ね達成しているので、三池エリア・長崎エリアとの連携による啓発事業等の実施や、ガイドボランティアの育成、ガイドアプリ端末の活用推進などによる満足度の向上に努める。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	歴史まちづくり推進事業	事業期間	平成 24 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	小林 茂子
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につながる文化の振興	
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> 平成23年度に策定した「佐賀市歴史的風致維持向上計画」の確実な推進のため進行管理を行い、地域固有の歴史資産、文化遺産を活かしたまちづくりを推進し、魅力ある地域社会の実現を図る。 上記の実現のため、歴史まちづくり全般に関する調査、啓発、研究等を行う。 				
事業の対象者	計画に記載した事業				
令和4年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ○「佐賀市歴史的風致維持向上計画（第2期）」の進行管理 <ul style="list-style-type: none"> ①法定協議会の開催 1回（6/3） ②令和3年度進行管理・評価シートの公開 6月 ○「松原公園周辺における歴史と文化を活かしたまちづくり懇話会」の設置 <ul style="list-style-type: none"> ①懇話会の開催 3回（8/18、1/27、3/27） 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	466	644	2,264		
うち佐賀市の負担額	466	644	2,095		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
計画どおりに進捗している事業数						事業
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
17	17 16	23 19	23	23		

成果指標②						単位
事業の進捗率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
80.5	80.5 80.5	100 82.6	100	100		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	コロナウイルス感染症等の社会情勢や関係者協議の長期化等により事業が進まなかったこともあったが、成果目標は概ね達成できた。



成果目標達成に向けた対応策等
令和4年度から「佐賀市歴史的風致維持向上計画（第2期）」の事業が始まった。各事業担当部署と連携をとりながら、事業が着実に進むよう、進行管理を行っていく。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	旧枝梅酒造管理運営経費	事業期間	平成 30 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 歴史資産活用係	担当課長名	小林 茂子
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につながる文化の振興	
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	長崎街道の歴史的景観である「ノギリ型家並み」を形成する旧枝梅酒造施設を長崎街道西側エリアにおける歴史文化の拠点として活用し、地域の歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりを推進するため、適切な管理運営を行う。				
事業の対象者	市民及び観光客				
令和4年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・開館日数 308日 ・施設管理等業務委託（株式会社とっぺん） ・消防用設備等保守点検 2回（6/29、12/20） 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	808	616	679		
うち佐賀市の負担額	354	136	199		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
年間利用者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
4,700	5,000 6,220	5,250 10,300	5,600	5,900		

Year	Target (目標)	Actual (実績)
R2	5,000	4,700
R3	5,000	6,220
R4	5,250	10,300
R5	5,600	
R6	5,900	

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

Year	Target (目標)	Actual (実績)
R2	0.5	0.5
R3	0.5	0.5
R4	0.5	0.5
R5	0.5	0.5
R6	0.5	0.5

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	旧枝梅酒造の管理運営事業が適切に実施され、年間利用者数が目標値を超えている。



成果目標達成に向けた対応策等
引き続き、認知度の向上を図るため、広報等の取り組みを行っていく。

令和5年度 公共事業進捗報告シート

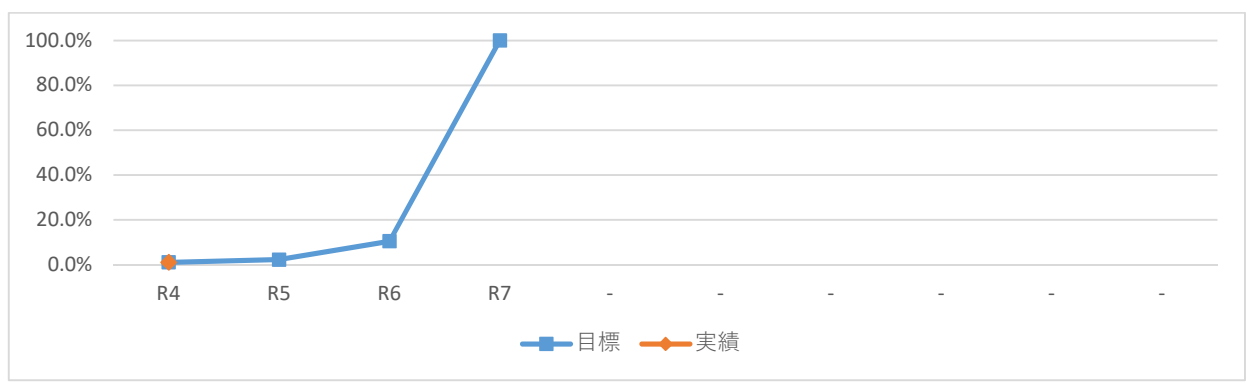
公共事業名	柳町地区歴史的建造物等活用事業		事業期間	令和 4 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係		担当課長名	小林 茂子
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	28未来につなげる文化の振興		
	基本事業	歴史遺産等の保存・継承と整備・活用		

1 公共事業の基本情報

整備概要	江戸期の建築とされる歴史的建造物である旧馬場家住宅の改修及び活用を行う。				
整備の目的	長崎街道・柳町景観形成地区内にある歴史的建造物を整備・活用することにより、柳町地区のまちなみ景観の保全と向上を図るとともに、地域の歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりを推進する。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R4年度	年度	年度	年度	年度
工事請負費	1,693				
測量・監理等委託料					
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	1,693				
うち佐賀市の負担	1,693				
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					1,693
測量・監理等委託料					
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					1,693
うち佐賀市の負担					1,693

2 事業の進捗率

R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	1.0% 1.0%		2.2%		10.4%		100.0%					



令和5年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	かわそえ佐賀田園の郷ギャラリー—絵画移設事業	事業期間	令和 4 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	小林 茂子
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につなげる文化の振興	
	基本事業	市民文化活動の創造	

1 事務事業の基本情報

事業概要	平成22年10月に佐賀市川副支所庁舎3階を「かわそえ佐賀田園の郷ギャラリー」として整備した。庁舎の空き部屋を有効活用し展示を行っていたが、川副支所の建て替えに伴い、令和3年度をもってギャラリーは閉鎖した。そこで、所蔵していた川副町出身画家の作品を、市内の公民館、小中学校などに移設し、引き続き展示をおこなう。				
事業の対象者	市民				
根拠法令等					
決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額			9,544		
うち佐賀市の負担額			9,544		

2 事業の活動実績

活動実績①					単位	
移設した枚数					枚	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
		78				
活動実績②					単位	
移設箇所					箇所	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
		21				

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

移設先施設の内訳：公民館4か所に27枚、学校8か所に18枚、その他市有施設9か所に33枚を令和4年度に設置
令和5年度は移設の予定はないが、令和6年度に新築移転する西川副公民館に6枚設置する予定。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	文化連盟補助事業	事業期間	昭和 47 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	小林 茂子
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につなげる文化の振興	
	基本事業	市民文化活動の創造	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	合同文化祭や文化講演会等の佐賀市文化連盟の活動を補助することで、市民が芸術文化に接する機会が多くなるように支援をし、市民の生活に癒しや潤いを与える。				
事業の対象者	市民				
令和4年度主な活動実績	市の文化向上のために、佐賀市文化連盟へ補助を行った。				
決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	3,183	3,216	3,348		
うち佐賀市の負担額	3,183	3,216	3,348		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
来場者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
1,455	10,000 2,795	10,000 16,671	10,000	10,000		

Year	Target	Actual
R2	10,000	1,455
R3	10,000	2,795
R4	10,000	16,671
R5	10,000	
R6	10,000	

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

Year	Target	Actual
R2	0	0
R3	0	0
R4	0	0
R5	0	0
R6	0	0

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	新型コロナウイルス感染症の影響によるイベントの中止が少なくなったこと等により、各事業への来場者数が回復した。



成果目標達成に向けた対応策等
文化連盟各支部の活動は、市民が芸術文化に触れることができる身近な機会として重要であることから、引き続き文化連盟に対する補助を行い、活動を支援していく。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	市民芸術祭開催事業	事業期間	平成 25 ~ 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 政策係	担当課長名	小林 茂子
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	28未来につなげる文化の振興	
	基本事業	市民文化活動の創造	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	文化会館全館を使用して、佐賀市内で活躍する文化芸術団体によるコンサートや展覧会、ワークショップ等のイベントを開催する。企画及び運営は、芸術関係者と文化施設関係者（佐賀市文化振興財団）、佐賀市の担当者で構成する佐賀市民芸術祭実行委員会が行う。				
事業の対象者	市民				
令和4年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・第10回佐賀市民芸術祭 令和4年11月12日、13日開催 来場者数 3,145人（入場者数2,766人、動画配信同時視聴者数379人） ・佐賀市民芸術祭実行委員会 計10回開催。 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	11,949	11,912	11,400		
うち佐賀市の負担額	11,949	11,912	11,400		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
来場者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
3,112	4,300 2,763	10,000 3,145	10,000	10,000		

成果指標②						単位
芸術祭に良い印象を持った入場者の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
89.2	95 88.5	95 90.6	95	95		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	来場者数について、R4年度はR3年度より回復することを見込んで、目標を10,000人に設定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により会期を短縮して開催したこともあり、見込んだ程の回復は見られなかった。

成果目標達成に向けた対応策等

幅広い年齢層や長年参加してくださっている方に楽しんでいただけるよう、ジャンルの多様化や若年層向けの企画などを工夫していく。

令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館管理運営事業	事業期間	平成 16 ~ 令和 年度
担当部署・係名	歴史・文化課 歴史資産活用係	担当課長名	小林 茂子
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	26自ら学ぶ生涯学習の推進	
	基本事業	生涯学習施設の整備・運営	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	リニューアルした「佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館」において、日本赤十字社の創設者佐野常民の業績と世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産「三重津海軍所跡」を紹介する。また、企画展や体験学習を開催し、佐野常民の博愛の精神と三重津海軍所跡について認識を広めていく。				
事業の対象者	佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館利用者				
令和4年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・開館日数 303日 ・体験学習開催回数、参加者数 32回 209人（保護者等は除く） ・企画展示「動力の軌跡 - 蒸気機関時代から現代へ-」（令和4年7月23日～8月28日）等 				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	16,049	21,529	21,886		
うち佐賀市の負担額	15,551	18,672	17,835		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
来館者数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
34,243	15,000 13,149	30,000 17,577	30,000	30,000		

年度	目標	実績
R2	34,243	34,243
R3	15,000	13,149
R4	30,000	17,577
R5	30,000	
R6	30,000	

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

年度	目標	実績
R2		0
R3		0
R4		0
R5		0
R6		0

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	新型コロナウイルス感染症の影響と、リニューアルによる繁忙の落ち着きにより利用者数が伸び悩んだ。特に、学校等の団体の利用が少なかったために目標を下回った。



成果目標達成に向けた対応策等
団体利用者の増加に向けて、校長会、老人会など各団体に情報提供を行う。また、来館者に喜ばれる案内に努めるとともに、来館者が人に紹介したくなる施設となるように、企画展や体験学習の充実に取り組んでいく。